

I D D N事業の範囲及び概要

1 I D D N事業の範囲

I D D N事業は、防衛庁・自衛隊通信の固定通信網部分を整備するものであり、
伝送路の整備 電話交換システムの整備 網管理装置（NMS）の整備 秘匿システムの整備等から成り、そのうち伝送路の整備が主たる事業である。

2 各種伝送路の通信手段の整備の概要

地上マイクロ回線関連

太平洋側を中心として、地上マイクロ回線は通信局舎間にデジタル化されたマイクロ回線を整備し、全国を縦断するマイクロ通信網を構築。

部外回線関連

民間通信インフラの質的向上に伴い、平成12年度に日本海側を縦断する通信回線を部外回線により整備することを決定し、平成16年度に完了予定。

衛星通信回線関連

衛星通信回線については、緊急事態や災害発生に伴う一部地域の通信量の突発的な急増、通信量が特定区間に著しく集中したことによる回線不足、地上マイクロ回線の障害時における代替回線及び固定通信回線が伸びていない地域の災害派遣等における臨時回線を確保するために、固定局及び可搬局を昭和62年度から平成6年度の間に整備。

3 電話交換システムの整備の概要

電話交換システムは、平成12年度までに、全国22箇所の中継交換機及び秘匿システムを整備し、部外回線による日本海側の複ルート完成後、中継交換装置の設定を行い、平成16年度に整備を完了する予定である。

4 網管理装置の整備の概要

自動迂回、優先処理、トラフィック管理、障害装置及び交換局の加入・離脱管理等の網管理機能を有し、交換網の抗たん性の向上と回線の効率的運用を図るため、平成元年度から平成14年度に網管理装置を整備した。

I D D N 回線の整備状況



(15年度末)

凡例

地上マイクロ回線

- : マイコ化完了区間
- - - - : マイコ建設区間
- - - - : 部外化完了区間
- - - - : 部外化予定区間

衛星通信回線

-  : 固定型地球局
-  : 可搬型地球局

